



政務活動費収支報告書

平成29年4月3日

（あて先）飯能市議会議長

議員氏名 加 涌 弘 貴 

飯能市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定に基づき、下記のとおり平成28年度の政務活動費収支報告書を提出します。

1	収 入	政務活動費	180,000	円
2	支 出		180,636	円

（単位：円）

科 目	金 額	備 考
研 修 費	1,500 円	第18回都市経営セミナー8/19 あたたか学習会参加費9/26
調 査 研 究 費	0 円	
資 料 作 成 費	0 円	
資 料 購 入 費	0 円	
広 報 費	160,368 円	議会報告書作成費5,000枚 封筒印刷代 郵便料金
広 聴 費	0 円	
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	0 円	
会 議 費	0 円	
人 件 費	0 円	
事 務 所 費	0 円	
その他の経費	18,768 円	プリンターインク、セキュリティソフト、タブレットケース等
合 計	180,636 円	

3 残 額 0 円

- （注）
- 1 備考欄には、支出の内訳を記載すること。
 - 2 領収書その他支出を証する書類の写しを添付すること。
 - 3 政務活動費収支報告書に係る政務活動事業実績報告書を添付すること。

政務活動事業実績報告書

議員氏名 加 涌 弘 貴

飯能市議会政務活動費の交付に関する規則第5条第2項の規定により、平成28年度政務活動費に係る事業実績報告書を次のとおり提出します。

月 日	事業名	事業概要及び成果等
8月19日	第18回都市経営セミナー	東京都千代田区平河町都市センターホテルを会場に公益財団法人日本都市センター主催、全国市長会、公益社団法人全国市有物件災害共済会後援による第18回都市経営セミナーに参加した。都市における産業振興、産業人材の育成、地域を巻き込んだ取組みなど、都市自治体における産業政策を中心に、①文教大学経営学部経営学科教授の梅村仁先生によるこれからの自治体、政策づくりのインプリケーションをテーマに基調講演があり、続いて事例報告として②東京都墨田区長山本亨氏による墨田区におけるものづくり継続のための人づくりについて、また③岐阜県飛騨市長都竹淳也氏による小径木広葉樹の活用による循環型森づくりと新たな経済循環の創出を目指しての事例報告があった。基調講演では大企業誘致の成功失敗事例や自治体産業政策の政策形成力向上の手法や官民一体となった担い手の育成手法について、また、両市長からは少子高齢化による人手不足、後継者難による中小企業を中心としたものづくり地場産業の衰退が続き、その解決方法として新たな視点で地元資源の特性を再評価し官民一体となった政策が行われている事例を説明いただいた。新たな企業誘致も大事だが、既存産業の再生、事業継承を重点とした自治体産業政策として地域産業活性化に向けての課題解決のために自治体に取り組むべき新たな発想を得た有意義な講演会であった。

(注) 使途基準の項目別に記載すること。

政務活動事業実績報告書

議員氏名 加 涌 弘 貴

飯能市議会政務活動費の交付に関する規則第5条第2項の規定により、平成28年度政務活動費に係る事業実績報告書を次のとおり提出します。

月 日	事 業 名	事 業 概 要 及 び 成 果 等
9月26日	第10回美杉台ライフネットあたたか学習会	<p>美杉台ライフネット主催によるあたたか学習会に参加。当会は美杉台公民館と共催により地域の高齢者の生活サポートを支援する力を創り上げることを目的に学習会を毎月開催している。</p> <p>今回はちょっと困ったときをお願いできる地域の「お助け隊」、簡単な惣菜が買え食事やお茶が楽しめる「食事のできるカフェ」、自分の好きな花や野菜を作ることができる「MY農園」など、地域の支え合いや潤い生活の支援に関する関係者を囲んでのフリートークが開催された。</p> <p>NPO法人エコライフ飯能など熱心に活動している地域のボランティア団体の報告を通して、急速な少子高齢社会を迎え高齢者単身世帯が増える中で、身近な地域で高齢者が安心して生活していくために、生活環境を支え、見守っていくための地域住民自らの主体的な地域活動の重要性を再認識した。</p>

(注) 使途基準の項目別に記載すること。